

※発注品の「型式・材質・納期・仕様書記載品以外の同等品認定・その他の内容」等について疑義がある場合は、事前に仕様書記載の担当課へ直接問い合わせること(但し、担当者が一時不在や施設により平日閉庁の場合があるので注意すること)。
担当課の事前承認なき場合は、仕様書記載どおりに履行すること。
見積時の質疑・同等品認定、随意契約何への無承認事項の記載、落札後の条件変更等は認めない。

購入仕様書

件 名 雨衣（B型）上衣 外1件
履 行 場 所 消防局本部及び7消防署
履 行 期 間 契約締結の日から 令和8年3月31日まで

内 訳

	品 名	規 格	単位	数量	備 考
1	雨衣（B型）上衣	消防局仕様のとおり	着	47	納入は署毎に分け、各署へ直接納入するものとし、サイズ内訳及びその他の必要事項については、後日指示する。
2	雨衣（B型）下衣	消防局仕様のとおり	着	46	

(問い合わせ先)
福岡市中央区舞鶴3丁目9番7号
消防局 総務部 職員課
担当：税所
電話：092-725-6535

雨衣(B型)仕様書

福岡市消防局

この仕様書は、福岡市消防局(以下「当局」という。)において購入する雨衣(B型)について必要な事項を定める。

本仕様書の疑義及び詳細については、事前に当局の係員と協議するものとし、その指示に従うこと。

1. 型式

上 衣	全 体 の 形 状	半コート型	
	主 要 部 の 形 状	前立て	二重前立て、ファスナー開閉、面ファスナー止め
		衿	スタンドカラー
		身頃	前後身頃・袖に反射テープ付き
		袖	ラグラン袖、一重袖口
		フード	脱着式、両脇調節ゴムコード付き
		ポケット	両脇雨蓋付きポケット
下 衣	全 体 の 形 状	長ズボン型	
	主 要 部 の 形 状	ウエスト	ゴム入り、調節紐付き
		裾	裾外側に雨蓋付きスリット付き、反射テープ付き
収 納 袋	全 体 の 形 状	円筒状、絞り紐入り	

2. 材料規格

2.1 生地

項 目	規 格	試 験 方 法
品 名	雨衣用生地(3層品)	
構 造	多孔質PTFEを基材とするフィルムにポリエステル布とニットをラミネート加工した3層構造	
色 相	蛍光イエロー／ブラック	
組 織	平織	JIS L 1096
混 用 率	ポリエステル 100%	JIS L 1030
織 度	たて 90±10dtex よこ 90±10dtex	JIS L 1096
密 度	たて 400本／10cm以上 よこ 350本／10cm以上	JIS L 1096
染色堅ろう度	水 4級以上	JIS L 0846
	耐光 3－4級以上	JIS L 0842
	洗濯 4級以上	JIS L 0844 A-2号
	摩擦(乾・湿) 4級以上	JIS L 0849 II形
	汗(酸・アルカリ) 4級以上	JIS L 0848
厚 さ	0.33±0.10mm	JIS L 1096
質 量	155±20g/m ²	JIS L 1096
寸 法 変 化	たて ±3.0%以内 よこ ±3.0%以内	JIS L 1096 E法
引 張 強 さ	たて 600N以上 よこ 300N以上	JIS L 1096 ラベルドストリップ法 5cm幅
引 裂 強 さ	たて 15N以上 よこ 15N以上	JIS L 1096 A-1法 (シングルタング法)
耐 水 度	初 期 350kPa以上 20回洗濯後 350kPa以上(※)	JIS L 1092 B法 (高水圧法) (初期と20回洗濯後の耐水度を測定) 皿皿使用、ニット面より加圧 洗濯条件: JIS L 1930 C4M タンブル乾燥
は っ 水 度	初 期 4以上 50回洗濯後 3以上(※)	JIS L 1092 スプレー試験 (初期と50回洗濯後のはっ水度を測定) 洗濯条件: JIS L 1930 C4M タンブル乾燥

透 湿 度	450g/m ² ・h以上	JIS L 1099 B-2法
湿式屈曲試験	48hr連続水洗後 漏水なし 生地に剥離がないこと	①ISO 6330 Bタイプ洗濯機に水を入れ、試料及び負荷布を投入し、連続水洗を48hrおこなう（水量60±4リットル、試料60cm×全幅、負荷量900±90g、水温45℃以下）。②水洗後乾燥をおこない、JIS L 1092 A法に規定する耐水度試験装置で幅方向5点に20kPaの水圧を2分間加え、漏水の有無を評価する。

※洗濯後、生地に外観異常がないこと

2.2 目止めテープ

項 目	規 格	試 験 方 法
品 名	目止めテープ(3層用)	
構 造	多孔質PTFEを基材とするフィルムにニットと熱可塑性樹脂をラミネート加工した3層構造	
色 相	生地裏面と同系色	
幅	22mm	
耐 水 度	初 期 350kPa以上 20回洗濯後 350kPa以上 (接着加工後)	JIS L 1092 B法（高水圧法） (初期と20回洗濯後の耐水度を測定) 目皿使用、ニット面より加圧 洗濯条件: JIS L 1930 C4M タンブル乾燥
接着加工方法	ホットメルト方式	

2.3 付属材料

材料名(使用箇所)	項 目	規 格
糸	材 質	ポリエステル 100%
	色 相	生地同系色
ファスナー (上衣:前立て)	YKK No. 5C ファスナー オープン 同等以上	
	色 相	ブラック
ファスナー (下衣:裾)	YKK No. 3C ファスナー 止め 同等以上	
	色 相	ブラック
面ファスナー (上衣:前立て、袖口、ポケット、 フード/下衣:裾)	材 質	ナイロン 100%
	規 格	幅:20mm
	色 相	ブラック
釦 (上衣:フード、衿/下衣:裾)	材 質	樹脂製
	規 格	外径:12.5mm
	色 相	ブラック
平ゴム (上衣:袖口/下衣:ウエスト)	規 格	幅:25mm/30mm
	色 相	ホワイト
丸ゴム (上衣:フード)	規 格	直径:3mm
	色 相	ブラック
紐 (下衣:ウエスト/収納袋)	江戸打紐 中/中太同等以上	
	材 質	ナイロン 100%
	色 相	ブラック
起毛ニット (上衣:衿)	材 質	ポリエステル100%
	色 相	ブラック
反射テープ (上衣:前面、背面、裾、袖/下衣:裾)	規 格	幅:50mm
	色 相	シルバー
ファスナー引き手	規 格	幅:13mm

(上衣:前開きファスナー)	色 相	ブラック
ストッパー	材 質	樹脂製
(上衣:フード/収納袋)	色 相	ブラック
芯地	規 格	不織布
(上衣:衿)	色 相	ホワイト
別布	材 質	ナイロン 100%
(収納袋)	色 相	ブラック

3. 縫製

3.1 縫製基準

運 針 数	10針/3cm以上とする。
返 し 縫 い	1.0cm(標準)とする。
目 止 め 加 工	本体同士の縫合部分は、目止めテープ(3層用)にて目止め加工する。
裁 目 処 理	生地 of 耳は使用可とし、裁目でほつれ止めを要する部分については二つ折り、三つ折りのいずれかの方法により必要な処理をする。
そ の 他	(1) 各縫い合わせの上下糸につれやたるみがない。 (2) 縫いとびや縫い外れがない。 (3) 返し縫いは完全に行う。 (4) 必要な箇所には合印を入れてポイント合わせには注意する。

3.2 縫製仕様

上 衣	衿	スタンドカラーとし、内衿に起毛ニットを縫い付ける。
	衿 吊 り	表共生地による衿吊りを、外衿中央付け根に挟み込む。
	袖	ラグラン型とし、身頃にダブルステッチにて取り付け。 袖先に反射テープを取り付ける。
	袖 口	袖口は一重袖とし、ゴム入り、調節タブ付き(面ファスナー止め)とする。
	前 立 て	二重仕立てとし、内側はファスナーにより開閉する。 上前立てと下前立ては面ファスナーにて止める。
	身 頃	前面および背面に反射テープを縫い付ける。 前身頃と後身頃をダブルステッチにて縫い合わせる。
	裾	三つ折り縫いとし、反射テープを縫い付ける。
	ポ ケ ッ ト	両脇に雨蓋付き(面ファスナー止め)ポケットとする。
	フ ー ド	釦脱着式とし、調節ゴムコード付き(ストッパー付き)とする。 背面に高さ調節タブ(面ファスナー止め)を付ける。
下 衣	ウ エ ス ト	平ゴム入りとし、調整紐付きとする。
	脇	前後をダブルステッチにて縫い合わせる。
	裾	三つ折り縫いとし、外側に雨蓋付きスリット(ファスナー開閉、下端釦止め)・裾幅調節用タブ(面ファスナー止め)付きとする。反射テープを縫い付ける。
収納袋	形 状	別布の一枚裁ちにより、円筒状に縫い合わせ丸底を縫い付ける。
	口	三つ折り縫いとし、調節紐入り・ストッパー付きとする。

3.3 その他

転 写 マ ー ク	左袖上腕部・背中に指定マークを熱転写プリントする。
氏 名 片 布	取り付け位置は機能、外観を損なわない位置とする。
品質・取り扱い表示	上衣、下衣に取り付ける。
サイズ表示	取り付け位置は機能、外観を損なわない位置とする。

4. 寸 法

(単位cm)

	部 位	S	M	L	LL	3L	許容差
上 衣	上 衣 丈	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	±1.5
	衿 丈	78.0	82.0	86.0	90.0	94.0	±1.5
	胸 回 り	117.0	121.0	125.0	129.0	137.0	±2.0
	衿 回 り	55.0	56.0	57.0	58.0	60.0	±1.5
	前立ファスナー	56.0	56.0	56.0	60.0	60.0	±1.5
下 衣	下 衣 丈	96.0	101.0	106.0	111.0	116.0	±2.0
	股 下	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	±1.5
	ウ エ ス ト	106.0	110.0	114.0	120.0	132.0	±2.0

5. 包装・出荷

包 装	1着ごとに袋に入れ、サイズシールを貼る。
梱 包	出荷の際、梱包資材外装に内容物のサイズ、数量を明記する。

6. その他必要事項

6. 1 試作品検査等

契約後、本仕様書による試作品を1着作成し、当局の指定する検査を受けること。

また、当局が材料の見本及び公的機関の検査(試験)成績表等の提出を求めた場合、速やかに提出すること。

6. 2 納品検査

別途指示する方法による。

6. 3 納品

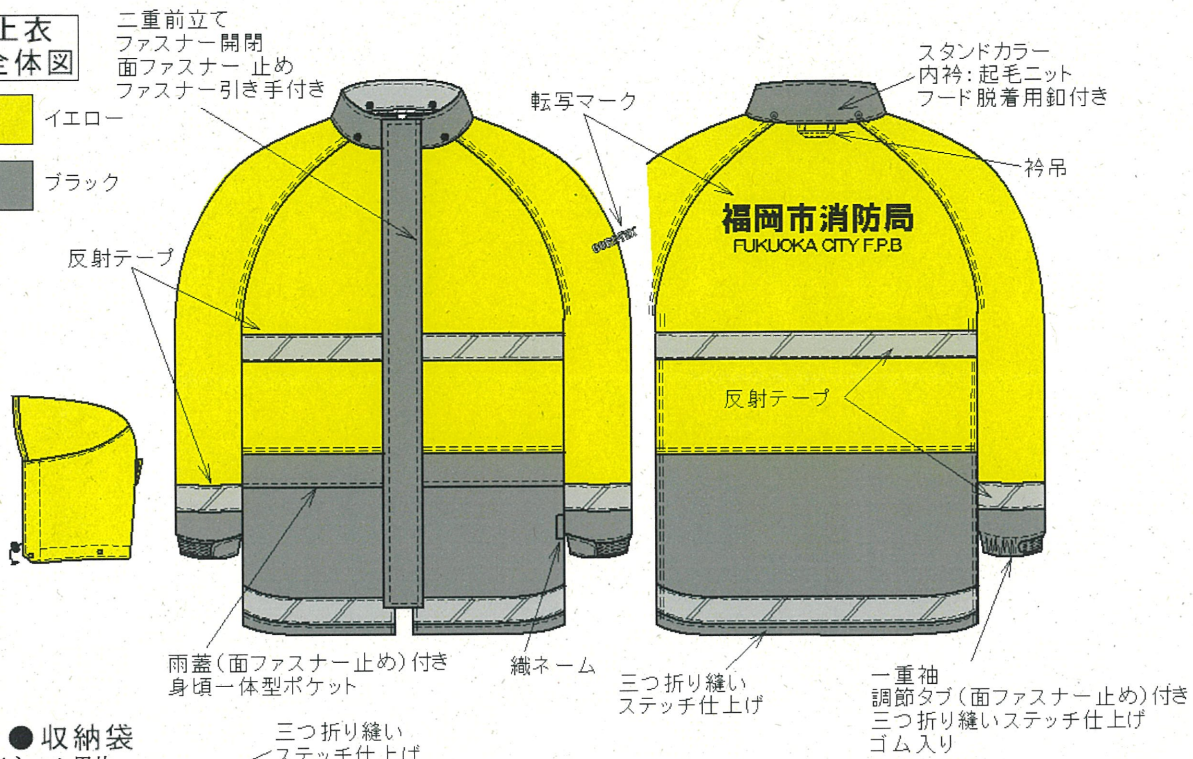
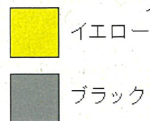
当局が指示する名簿に従い、各所属別に納品する。

※納品の際、着用者の指名及び所属を明記する。

6. 4 不良品の処理

納品後といえども、仕様、縫製及び寸法等に不備又は相違があるときには、各署所に出張のうえ、速やかに取り替えること。

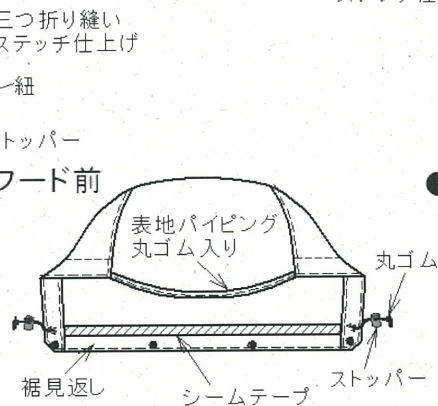
**上衣
全体図**



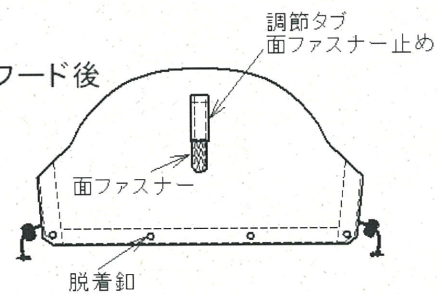
● 収納袋
※ネーム用片布を縫い付ける



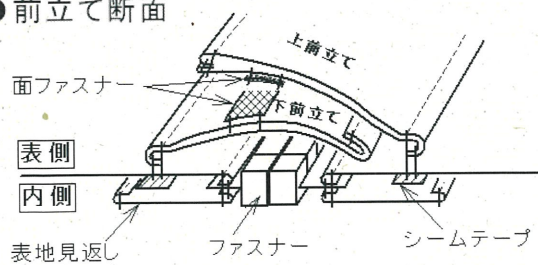
● フード前



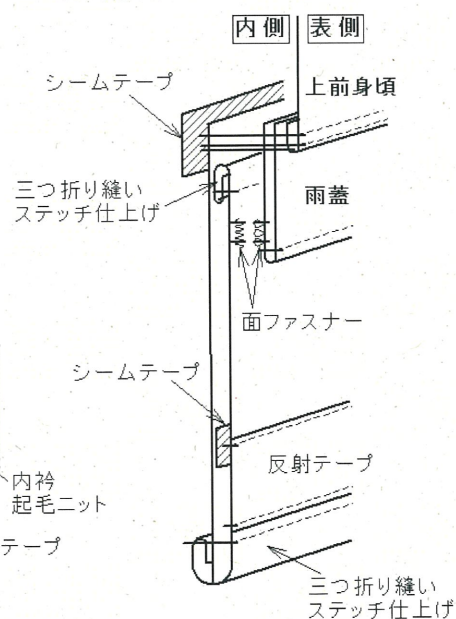
● フード後



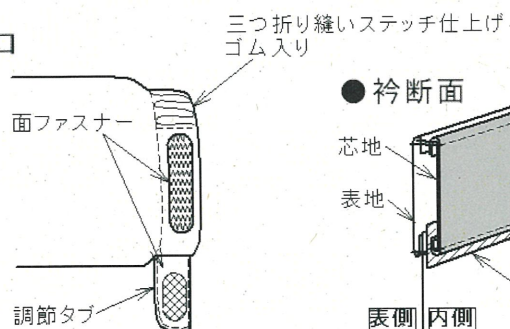
● 前立て断面



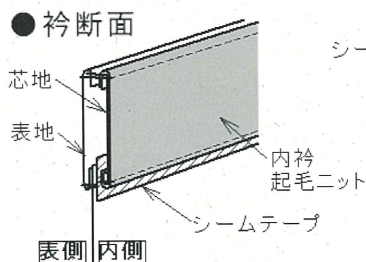
● 両腰ポケット断面



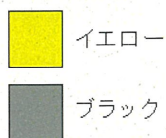
● 袖口



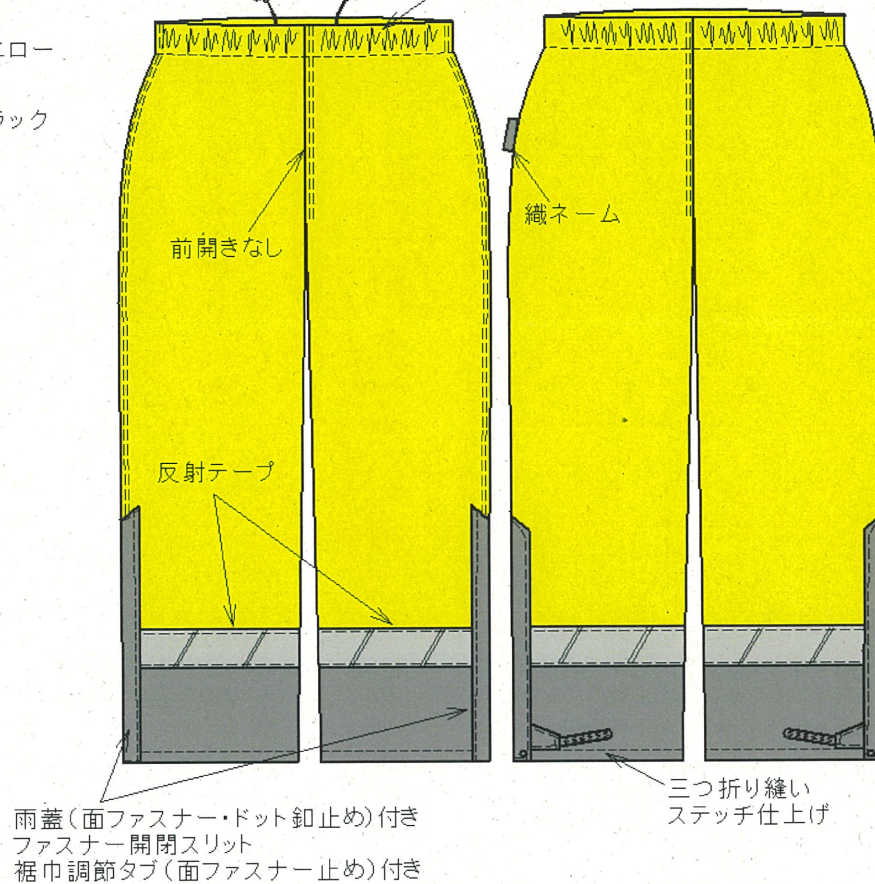
● 衿断面



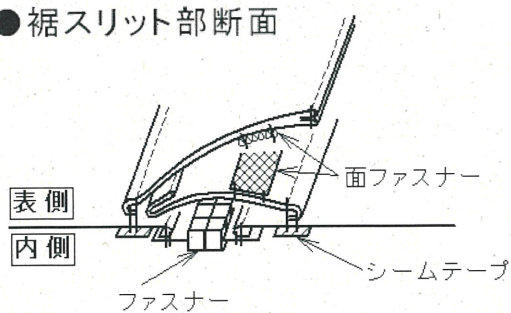
下衣
全体図



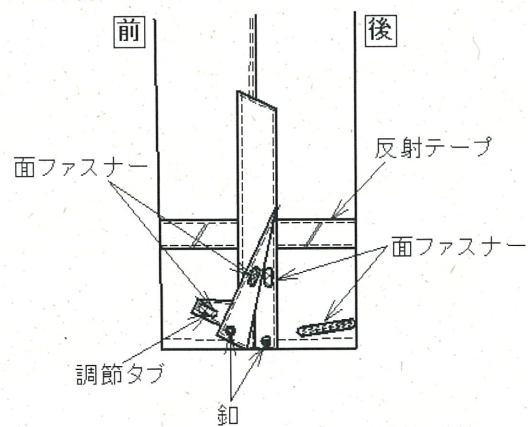
三つ折り縫いステッチ仕上げ
ゴム・調節紐入り



●裾スリット部断面



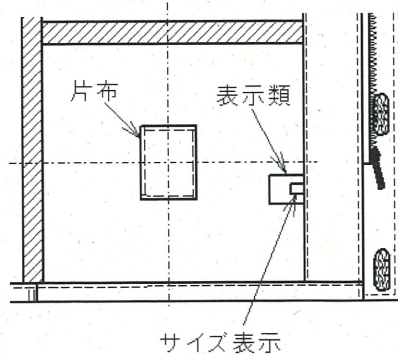
●裾



●表示類付け位置

上衣

左前身頃裏



下衣

前裏

